

シルバー さんむ

第16号 平成29年 6月

公益社団法人
山武市シルバー人材センター
〒289-1523山武市松尾町五反田3012
☎0479-86-6616 Fax0479-80-8280
ホームページ <http://sjc.ne.jp/sambu/>
E-mail sammu@sjc.ne.jp



親睦旅行 西伊豆宇久須温泉へ

3月10日(金)～11日(土)、参加者57名で親睦旅行に行ってきました。
青空の下、平成27年に世界遺産に登録された蘆山反射炉の見学や堂ヶ島の洞くつめぐりなどをしてきました。



南郷地区一班 今関良次さん
山武地区一班 戸村孝さん

任期の途中となり
ますが、山武地区一
班と南郷地区一班の
班長さんが交代とな
りましたので、ご報
告致します。

地域班班長 交代の報告



職種	班名	班長氏名
植木	成東1班	谷上 緑
	成東2班	今関 良次
	成東3班	今関 清澄
	成東4班	木村 正明
	山武1班	川島 勲男
草刈	山武2班	小倉 朗
	成東1班	古川 光男
	成東2班	葛西 米春
	成東3班	橋本 康雄
	山武1班	川島 勲男
	山武2班	鈴木 巽
	山武3班	岩崎 正利
	松尾1班	竹内 衛
軽作業	パトロール成東	石井 一郎
	パトロール山武	藤井 正美
	パトロール松尾蓮沼	林 勝允
	ドン・キホーテ カート回収	河井 英一
	処方箋受付	安田 清
	さんむ医療センター駐車場整理	三岡 憲二
	日向駅駐輪場	木川 哲男
	水質検査	土屋 敦保
	成東運動公園夜間管理	小林 一夫
	まるげん	小野寺 興三

職群班は、会員の共働・共助を基本に連帯意識と親睦を基調として、職種ごとに班を編成しています。任期は一年で、班長は事務局と連絡を密にし、班員と発注者と作業日を調整し安全で誠実な就業を行っています。

平成二十九年年度職群班班長の紹介

会員登録更新説明会 及び地域班懇談会



山武地区更新説明会



松尾地区地域班懇談会

二月九日から各地区において、山武市シルバー人材センター平成二十九年年度会員登録更新説明会及び地域班懇談会が開催されました。今回の参加者は、
成東地区 一三三名
山武地区 一〇四名
松尾地区 六十名
蓮沼地区 三九名
合計 三三六名の会員の方々に出席を頂きました。年に一度、調査票により各会員の現況を把握させて頂くと共に、会員ガイドや適正就業についての案内。安全委員会からは、安全就業についての案内。ご理解とご協力をお願いしました。

また、独自事業や毎年大勢の参加を頂く親睦旅行（西伊豆）への案内も併せて行われました。続く地域班懇談会では、各班長さんを中心に自己紹介や現在就業されている内容等について、各人から報告を頂き、終始和やかに進められました。

次年度も会員になられる方には、入会取扱い要綱により定められ、出席の必要がある大切な会合です。次回は会員全員の出席をお願いたします。

新春芸能発表会

広報委員 関口 憲一



皆さんお元気ですか？
もう半年ぐらいい前になりましたが一月二十一日に第五回新春芸能発表会が蓮沼スポーツプラザしおさい館にて開催されました。

カラオケあり、舞踊あり、大正琴あり、バンドあり、はたまた朗読ありと盛り沢山の出し物があり、毎年皆さんの芸達者に驚き、感動しています。

年々出演者の方々が多くなり、会員の方々も大勢見に来ています。

全員で童謡を歌ったりして、若き日の歌声喫茶の事が懐かしく思い出されました。そんな気がしたのは私だけではなかったでしょう。出し物の終わりには島のブルースの音楽に合わせて全員でフラダンスを陽気に踊り、最後は新春芸能発表会で好例になっている大抽選会がありました。抽選番号が決まる度に歓声が上がり、大勢の方々に景品が当り、皆さん笑顔で帰路に付きました。

末筆となりましたが、早朝より会場の準備や、沢山の食べ物や飲み物などを用意して下さいました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、この記事を読んで頂いた皆さんが来年は一人でも多く参加して頂きますようお願い致します。見るだけでも、みんな楽しんでみましょう。

（芸能発表会会場や発表の様子は、裏表紙に掲載してあります）

親睦旅行に行ってきました

旅行クラブ 川島 勅男

今回の親睦旅行は、東北方面、伊豆方面の案がありました。日本一の夕日が見られる静岡県西伊豆町宇久須温泉に決定しました。

前日の雨模様から一転、好天に恵まれたのは、日頃の会員の皆さんの行いが良かったのではないかと思います。大型バス二台で総勢五十七名。伊豆方面の目的地へと出発しました。車内では早速飲食・カラオケ等を楽しみながら和気あいあいと気分も最高潮に。昼食後、世界遺産の葦山反射炉の見学と記念写真、中伊豆ワイナリーでは、みんなで並んでワインの試飲をし、さらにほろ酔い気分になり、メインの西伊豆クリスタルビューホテルへ到着。

ちょうど、日本一の沈む夕日を堪能できたのではないでしょう。温泉に浸ったあとは、楽しい宴会の始まりです。六時半より、河野会長の挨拶、乾杯の音頭にて宴会が始まり、カラオケ・舞踊・漫才の披露。歌に合わせて社交ダンスもはじまりました。和気あいあい、大笑いしながら会員同士の親睦を深めることができました。今回の料理は旅行会社のご厚意により、おいしく満足できたと存じます。

二日目は、朝九時にホテルをあとにし、東伊豆八十八遍路の東福寺を見学、本堂の天井には、色鮮やかな漆喰の五百羅漢が描かれていました。次は堂々島洞窟めぐり遊覧船に乗り、ちょっと寒いけど、気持ち良い風を



うけながら、周囲の風光明媚な風景を堪能しました。主な見学コースはすべて終了し、後のお楽しみは二カ所でのお土産店により、家族、友人へ名物の干物やお菓子の買い物をしながら、午後六時に各地区への帰路につきましました。当旅行は、シルバー人材センター会員同士の親睦旅行もよりよい企画を計画しますので、参加いただければと思います。一緒に企画・手配をさせていただいた皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

就業の様子

四月は田植えの季節ですね。シルバーにも、種まきや田植えの手伝いなど、農家の方からのお仕事依頼が増えてきています。今回の就業の様子は、田植えの苗出しのお仕事を紹介します。



取材の日は、あいにくの空模様でしたが、発注者の自宅から苗を軽トラに乗せて、田んぼへ移動します。育苗箱から苗取りポッドに移し、お客さんが運転する田植え機に乗せまします。植えている間も次の作業の準備をして、機械が止まれば苗を入れる。あうんの呼吸で、あっという間に作業は進みました。お客さんは、毎年同じ会員が来てくれるので、何カ所もある田んぼの場所も覚えていて、よくやってくれて助かっています、とお礼の言葉もかけてくれました。米という字は八十八と書くほど米作りにはたくさんの手間がかかると言われるそうです。今回の取材で、改めて毎日食べられるお米のありがたみを感じ、夕食のご飯を噛みしめて食べました。



独自事業 『いきいきクラブ』

平成二十九年は二月十七日に関東地方で春一番が発表されました。その後春二番、春三番と言われるほどの南風が吹き荒れました。じゃがいも植えは春二番と言われた二月二十日、会員二十一人が参加して実施しました。

始めは風もなく、種芋を切る係と畑を耕す係に分かれて手際よく作業が進んでいきましたが、いよいよ、じゃがいもを植える段階になると、徐々に風が吹き始めてきました。目も開けられないほどの砂ぼこりと体がふらつくほどの強風で体が砂だらけになりました。でも、わいわいニコニコ和やかに作業を終えることができました。

「いきいきクラブ」二年目となる二十八年度は、一昨年と同じように、じゃがいも、落花生、枝豆、さつまいも、大根を栽培しました。収穫した作物は、事務局の窓口や健康福祉まつり、社協バザー、産業まつりの各事業で販売しました。

健康福祉まつりは、晴天に恵まれた十月十六日、松尾交流センター洗心館で開催され、メインのさつまいもと枝豆を販売しました。山積みコンテナいっぱいを用意したさつまいもが、順調な売れ行きで完売となりました。

十一月三日、山武地区社協バザー会場であるさんぶの森中央会館では、「昨年のさつまいもはたいへんおいしかったので、今年も買いに来ました」と、笑顔のお客さんがたくさん購入してくれました。

産業まつりは十一月二十三日、曇り空のもと、さんぶの森交流センターあらぎ館で開催されました。前日収穫した洗ったばかりのだいこん、さつまいもやじゃがいも、くるまめなどがブースいっぱい並びました。二十八年度に作業に携わった会員は四十一人。よく育った野菜は美味しく新鮮で、大勢

のみなさまに喜んでいただきました。これからも広い畑で野菜を栽培し、収穫するまでの作業で育まれた仲間意識を大切にして、新鮮で安心安全な野菜をたくさん提供できるように「いきいき活動」を続けていきたいと思えます。



ブースにはお客様がいっぱい (健康福祉まつり)



じゃがいも植えに楽しく参加

独自事業 『すみれサークル』

すみれサークルの発足から四年目を迎えます。初めて耳にする方もいらっしゃるかと思いますので、紹介を兼ねて昨年度の報告をいたします。

28年度を数字で見ると...

活動日数	年間21日
参加者数	延べ193名 (一回当たり 10名前後)
作業時間	567.5時間
収支金額	228,208円
配分金単価	370円

二十八年度は、十周年記念事業があり、記念品の祝いの著と、式典の際の受賞者のコサージュをサークルで作成し、売り上げを伸ばすことができました。祝いの著とコサージュは、お祝い品でもあるし、皆さんに喜んでもらえるよう、心を込めて作りました。

売れ筋商品ベスト3は、

一位 てさし
長めは草取りや農作業、短めは清掃や料理。内容によって使い分けができるよう二サイズを用意。動物柄や花柄など。長め三〇〇円、短め二〇〇円。

二位 巾着袋
和柄模様を中心に、丈夫な裏地付きで一五〇円は他では見つかりません。ちょっとした時に使えて便利です。

三位 ポチ袋
きれいな着物の姉様人形のポチ袋。着物地は和紙で折ってあり、とても細かい作業が必要です。お祝いやお年玉入れにピッタリ。お友達や外国の方へのお土産で購入される方もいます。五〇円です。

他には、発足当初から根強い人気のガーゼ帽子やクラフトで作るカゴや飾り帽子。時期ものでは、ニット帽子は手編みで五〇〇円という安さもあって、窓口で置くとすぐに売れてしまいます。販売は、事務局の窓口と健康福祉まつり、産業まつりに出店して、会員さん自ら売り子となって商品の紹介と販売をしています。

さて、今度はすみれサークルの作業の様子を紹介し

ます。主に月に二回、山武福祉センター（さんぶの森の近くです）で、リーダーの渡邊しげさんを中心として、

九時から十二時まで、十名前後でその日に都合の良い方が集まります。特に、事前登録は必要ありませんので、自分の都合に合わせて参加できます。その日に突然行ってもいいの？ 大丈夫！ 手作業が多いので、周りのみなさんが丁寧に教えてくれます。途中でお茶菓子タイムです。甘いものを食べて休憩します。三時間の短い時間ですが、話をしながら（手は動いていませんよ。）楽しく作業しています。

参加者はみな、ここに来ると楽しくてリフレッシュできると話しています。また、色々な物を作り、覚えることで自分の趣味の幅も広がっているようです。

興味のある方は、お気軽に参加を。サークル一同お待ちしております。



事務局の窓口でも販売

「うれしい出来事」

成東連絡所のそばに、刈草や枝の集積場があります（山武地区にもあります）。お客様から処分を依頼された草等を業者が引き取りに来るまでに置いておく場所ですが、ネットが切れていたり、ごみが混ざっていたりしたので、草刈職群班班長の葛西さんに相談をしたところ、葛西さんからの呼びかけで、大勢の会員さんが集まってくれました。葛西さんからお礼の投稿がありました。

「楽しい一日でした」

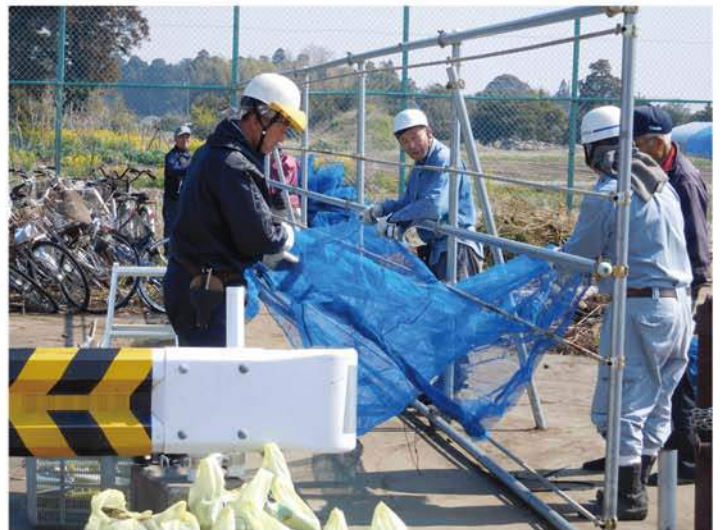
葛西 米春

春あたたかな三月三十一日、早朝から一台二台と成東地区の植木班・草刈班の会員仲間の軽トラが集まり、ボランティアによる集積場の片付け、整備作業が始まりました。風雨により、張られていたネットは破れ吹っ飛び、見る影もない状態で土砂が溜り、その中には集積されないごみが含まれ、分別にはスコップ、万能を使い苦労されていました。慣れない作業で苦労があったと見られましたが、ひとりひとり戸惑いもなく頑張る姿に、つい見とれていました。二時間余りの作業でしたが、参加者十七名の仲間がひとつになつて暖かい日差しの中、大きなカブト虫の幼虫が見つかると汗を滂ませ、ときどき笑い声がひびく集積場の整備作業が無事に終了しました。その出来上がりは参加者全員が満足されたようで、ホッとしました。

新年度が始まりました。共働、共助の指標の元、健康と事故に気を配り頑張りましょう。ご協力いただいた皆さん、この度は本当に感謝いたします。ありがとうございました。



終了後の休憩



パイプで仕切を作り、ネット張り

シルバー人材センターの ホームページをご利用ください



広報委員 小島 邦男

今年からホームページの編集と管理を担当させていたいただいております。広報委員の小島です。

山武市シルバー人材センターではホームページを開発しています。インターネットに接続したパソコンやスマートフォンからもご覧いただけます。イベント開催の予定や最近の出来事などを閲覧できるほか、就業報告書のダウンロードもできますので、ぜひご利用ください。

インターネットの検索ページでキーワードを「山武市シルバー人材センター」として検索すると二番目が三番目に表示されます。トップページは左図のとおりです。

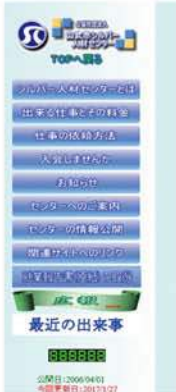
左端にメニューがあり、ご覧になりたい項目を
選ぶと、その項目の内容を掲載したページが表示されます。

「メニュー項目」
・シルバー人材センターとは

・センターの紹介、最新の会員数などを載せています。

・できる仕事とその料金

・主な仕事と料金の目安を載せています。



- ・仕事の依頼方法
- ・仕事を依頼する方法を説明しています。
- ・入会しませんか
- ・まだセンターに入会されていない人向けの入会案内です。
- ・お知らせ
- ・会員の皆様向けのイベントの開催、各種活動状況、相談コーナー解説などのお知らせを掲載しています。
- ・センターへのご案内
- ・センターの所在地の地図です。
- ・センターの情報公開
- ・センターの定款、就業規則、直近数年の事業報告など、センターの公開情報を見ることができます。

ホームページのURL：
<http://www.sjc.ne.jp/sambu/index.html>

皆さんは大丈夫？

高齢者の自動車事故が増えています

安全運転のための 3つのポイント

判断力や視力など心身機能は、年を重ねるごとに低下します。



1 車間距離を十分とって、慎重な運転を心がけましょう

高齢になると、注意力や集中力の低下により、危険の発見が遅れがちになります。スピードをひかえ、車間距離を十分確保し、早めのブレーキングを。



2 交差点では安全確認を忘れずにしましょう

交差点では必ず止まって、意識的に顔を左右に向けて、安全を十分に確認してから通行しましょう。



3 体調不良を感じたときは、運転を控えることも大切です

運転前は十分な休養を取り、体調を整えておきましょう。運転前に不調を感じたときは、運転を控えましょう。



- 高速道路での逆走
標識や表示で通行方向をしっかりと確認
- ペダルの踏み間違い
特に駐車場、アクセル・ブレーキをまずは確認

- ・関連サイトへのリンク
- ・市役所、シルバー人材センター連合会、県庁などの関連組織へのリンクです。
- ・就業報告書(原紙)の取得
- ・就業時にご提出いただいている就業報告書をPDF形式でダウンロードできます。パソコンで印刷して就業報告書として使用できます。
- ・最近の出来事
- ・センターの開催したイベントや総会など、最近の出来事を写真で紹介しています。

第三回 私の趣味 紹介シリーズ

『いじめで趣味を得た』

新田 博



戦争で家を焼かれて、昭和二十五年港区青山在住の叔父を頼って大阪から東京に出てきたが、東京での借家は条件的に見つからず、市川市に借家を見つけて貰い、一家六人が住みつきました。従って、市川市の小学校を昭和二十八年三月卒業。卒業までは並大抵ではありませんでした。

何が大変だったのか？

お前の言葉は日本語か、何をしゃべってるか判んねえよ。

多分、大阪弁が気にいらなかったのでしよう。また、当時の学校机は、テーブルを上にあげて教科書を入れるようになっていたが、なんと毎日のように、トカゲ、ヘビ、毛虫、時期により雨蛙など、毎朝色々な物との対面です。そこで「いじめ」から逃れる方法を考えたのは、当時花形だった野球部に入り（野球部もなかなか入部できず皆が嫌がるキャッチャーならいいよと言われた）。

そこで頑張って、顔と名前を覚えて貰った。野球部は、大きな試合があると授業を受けずに遠征に行き別格でした。小学五年生か六年生か覚えていませんが、マネージメントクラブ（老人クラブ）と市営国府台球場で試合があり、一番バッターの私が写真入りで読売新聞に掲載されました（その新聞が欲しい。半世紀も前だから無理ですね）。こんな事で「いじめ」から解放されました。それを基に、中学校、高等学校と野球部に所属しました。しかし、そんな甘いもんじゃな

かった。先輩、後輩という組織があり、特に学校では先輩には絶対に逆らう事が出来なかった。中学校は何か無事に卒業できましたが、高校の野球部はそうは行かなかった。先輩に睨まれたら最後、再度「いじめ」が始まりました。

高校時代は、陸上部にも所属してまして足が速いということと野球部では外野がポジションでした。野球の練習後、声が出ていないと言われ殴られ蹴られ飛ばされバットで尻を叩かれ正座三十分と毎日、地獄の特訓（いじめ）でした。また、硬式野球部なので糸が切れたボールを二十個位、明日迄に縫って持って来いという毎日でした。

精神的・肉体的に疲れきったの校舎内の帰り、大学の校舎からハワイアン音楽が聞こえ、その場を離れられず聴き入ってしまった。よし、今日の疲れがとれ心が癒されました。よし、この大学に入りハワイアンバンドをやるう、と思ったのが音楽の趣味を持つきっかけにな



向かって右から5人目、ギターを抱えているのが新田博さん

りました。

新聞配達をして安いギターを買いました。大学のハワイアンバンドには通用しないギターでした。親にギターを買ってもらい夢中で練習に励みました（勉強はそっちのけ）。

二年後には各種の施設訪問、上野下谷公会堂にてのダンスのタベ等の準備を重ねる内にある音楽プロダクションに所属し映画館を借切ったの演奏会、音楽喫茶での演奏会、ダンスホールの専属バンド等でギャラを貰うようになり大学の授業料を何とか賄う事が出来ました。

趣味はギターというよりはバンド活動です。違った楽器の寄せ集め、人とのチームワーク等で一つの曲をハモって演奏することに生き甲斐を感じます。

皆さんもボケ防止に趣味を持ちましょう。

文芸

短歌

初霜に すっきりと立つ すいせんに 土屋 敦保

朝日を受け キラキラ光る

離人形 浅草橋で 求めんと

混みし電車に 雪日を想う

思ほえむ 温き冬至の 光浴び

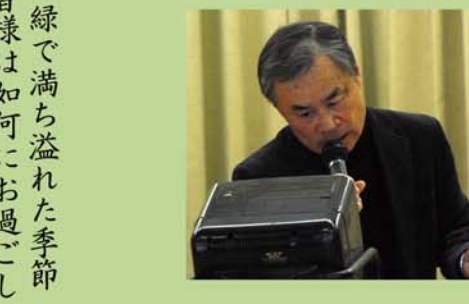
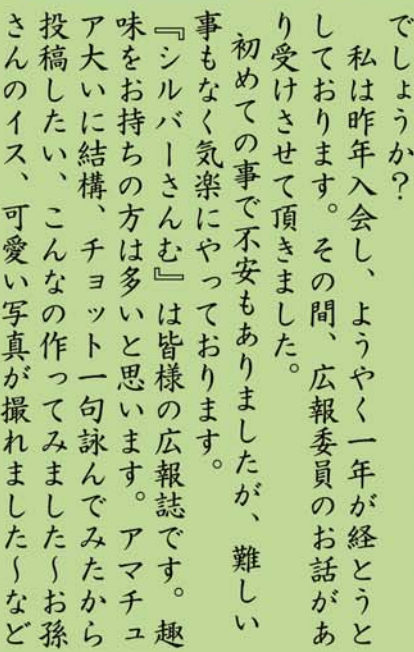
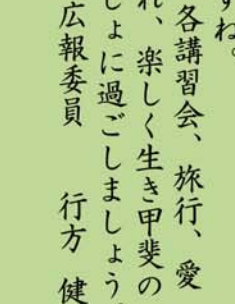
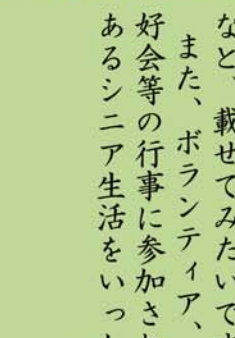
作田の川に 鴨の群れいつ

俳句

菜の花や 撮り鉄の顔 見え隠れ 関口 宙海

代掻きを 終えて賑わい 待つばかり

桜ちり 昼の公園 ワンと吠え



編集後記

野山も、街も、光りと緑で満ち溢れた季節になりました。会員の皆様は如何にお過ごしでしょうか？

私は昨年入会し、ようやく一年が経とうとしております。その間、広報委員のお話があり受けさせて頂きました。

初めての事で不安もありましたが、難しい事もなく気楽にやっております。

『シルバーさんむ』は皆様の広報誌です。趣味をお持ちの方は多いと思います。アマチュア大いに結構、チョット一句詠んでみたから投稿したい、こんなの作ってみました。お孫さんのイス、可愛い写真が撮れました。など、載せてみたいですね。

また、ボランティア、各講習会、旅行、愛好会等の行事に参加され、楽しく生き甲斐のあるシニア生活をいっしょに過ごしましょう。

広報委員 行方 健